〒915-0823
福井県越前市本町 10-2
親縁山普照院
大寶寺
TEL/FAX (0778)22-1682
http://www.daihoji.com
e-mail: info31@daihoji.com

春のお彼岸及び水吹地蔵尊法要

長い冬がようやく過ぎゆこうとしている今日このごろ皆様、いかがお過ごしでしょうか。

コロナ感染が収まってきましたので、今年は地蔵祭りを実施いたします。

令和五年三月二十一日
午前十時、大宝寺本堂
大寶寺　春彼岸会
午後一時 地蔵堂前
水吹地蔵尊法要
防火講話
雨天時は本堂
午後二時　朝六ツ子供太鼓
午後二時半より　落語会
葵亭真月さん

武生の大火の折り水を吹いて延焼を止めたと伝えられる水吹き地蔵尊。お堂に焦げ跡が残っています。

午後一時からの法要の後、南越消防組合中署の職員の方から防火のお話をしていただきます。春先は強い南東の風が吹くこともあり火災に注意が必要です。

その後、福井市浅水地区を中心に活躍する「朝六ツ子供太鼓」の演奏をしていただきます。

また、葵亭真月さんの落語「初天神」と「火事息子」という二席の落語をお楽しみいただきます。途中でおぜんざいの提供も致しますので、ご近所の方など、お誘い合わせてご参拝ください。

濁中蓮華

濁った世間に咲く蓮の花の意

平等施一切

日常勤行の中で念仏一会のあと総回向偈を称えます。

願以此功徳　平等施一切
同発菩提心　往生安楽国

（お念仏の）功徳を、等しく一切の衆生に施し、共に悟りの境地を目指し、極楽に往生いたしましょう。

「等しく・・・施す」というと、どこか偉そうですが、「独り占めにせず、分かち合う」ということでしょう。

「衆生」は「有情」ということもあります。有情とは感情など心の働きを持つ存在です。植物や微生物は該当しませんが、人間だけでなく鳥や獣などの多くの生き物を含みます。さらに、現世だけでなく前世、来世の存在も広い意味では衆生です。

この世だけでなく、すべての心を持つ存在が、安らぎの浄土に生まれ、悟りの境地に到ることを願う、というのが大乗仏教の理念です。

あまりにも壮大にして、かつ高邁であるといえばその通りですが、縁起の法によれば、すべてのことは関わり合って存在しているのですから、自分、あるいは特定の集団だけが幸せになるということはありえないことです。

もうすぐ春のお彼岸です。自分の縁者だけでなく、広く生きとし生けるものを供養しましょう。金だけ、今だけ、自分だけという世知辛い風潮の今だからこそ大切なことなのではないでしょうか。

合掌

涅槃会・花祭り　3／15・5／8

お釈迦様が入滅されたことを追悼する法会が涅槃会です。当山では三月十五日の10時から涅槃会を営みます。

また、三月一日からお彼岸まで、本堂内に当山所蔵の涅槃図を掲示いたします。

涅槃図は頭を北にして、右脇を下に横たわるお釈迦さまが中心に描かれています。その周りを菩薩や羅漢、僧侶、会衆など、さらにはさまざまな動物に到るまでお釈迦様を取り囲み、嘆き悲しむ様子が描かれています。

また、当山では5月8日にお釈迦様の誕生を祝う「花祭り」を行う予定です。本堂は日中開いていますので気軽にご参拝下さい。